

## 研究協力のお願い

昭和大学では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

倫理感性の向上を図るための支援・指導について

### 1. 研究の対象および研究対象期間

研究の対象：2018年度・2019年度・2020年度、昭和大学保健医療学部3学年  
成人看護学実習1 臨地実習を行った学生約300名に実施した  
倫理的視点でのアンケート結果

研究期間：2018年度・2019年度・2020年度の3年間の結果

### 2. 研究目的・方法

#### 研究目的

看護学生は、成人看護学実習において、急激な生体侵襲を受ける成人への倫理、意思決定の問題を説明できるという目標をかかげ、実習に取り組んでいます。その評価の視点は、手術・麻酔による意識の低下・喪失を伴う状況におかれた対象の人権擁護、代弁者としての看護者の倫理的問題について説明できる。病名告知、インフォームド・コンセントに基づき、主体的な意思決定による治療法の選択について患者の言葉を用いて説明できるという2項目で評価をしています。実際には、カンファレンスやインフォームド・コンセントに対する検討などを意図的に設け、倫理的視点で考えられるよう臨床教員として関わっています。しかし、倫理感性の向上については評価できていないため、実習において倫理感性の向上に寄与できたかどうかは不明確です。そのため、日々のカンファレンスに意思決定支援に関するカンファレンスを開催し、意図的に倫理的視点で考える機会を設けることで、倫理問題の捉え方の変化と倫理感性を向上するために、どのような支援、指導が必要なのか、2018～2020年度の実習時にアンケートを行いました。そのアンケートをもとに倫理感性の向上を図るための支援・指導について検討します。

#### 方法

2018～2020年度、昭和大学保健医療学部 成人看護学実習1 臨地実習(昭和大学病院、昭和大学藤が丘病院、昭和大学横浜市北部病院、昭和大学江東豊洲病院)において倫理的視点での無記名でのアンケートを実施しました。そのアンケート結果から実習前後での倫理問題の捉え方の変化と倫理感性を向上するために、どのような支援、指導が必要であったのかを検討します

### 3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025 年 3 月 31 日までです。

### 4．研究に用いる試料・情報の種類

2018～2020 年度、昭和大学保健医療学部 成人看護学実習 1 臨地実習において、倫理的視点でのアンケート結果（下記項目）を分析対象とします。

#### （1）学生が捉える倫理的な視点

実習中の倫理場面（実習前後）

倫理場面における倫理問題

看護師の倫理問題への関わり

倫理問題と捉えた時の感じかた

患者の権利と患者さんの気持ちの捉え方

患者さんはどのような状態になればよいと考えるか

#### （2）デイカンファレンスで倫理問題を検討したことでの、その後の実習の取り組みの変化

\* 2018～2020 年度、学生人数分をナンバリングした用紙を実習部署（臨床教員）に渡し、1 クールから順番にアンケートを実施しています。個人名の記載はありません。そして記載された用紙はデータ入力したあと破棄し、データで保存しています。

### 5．外部への試料・情報の提供

「該当いたしません」

### 6．研究組織

研究責任者 昭和大学保健医療学部看護学科 松木 恵里

### 7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報には個人名の記載はなく、同意撤回の拒否はできません。いかなる場合も不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学保健医療学部 / 昭和大学統括看護部

氏名：松木恵里

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 昭和大学統括看護部

電話番号：03-3784-8646